

受注後生産

スクリーンインキ

機能性色素「COLOSER」

一般印刷 | UV硬化型

示温インキ

特定の温度帯で有色⇔無色を繰り返す可逆性の示温パウダーを配合したインキです。

製品の特長

- 厚盛印刷をすることで下地印刷を隠蔽し、印刷面を加温することで下地の印刷が現れてくるなど、加飾・機能性インキとして使用可能です。

推奨被印刷物

材質

紙

紙印刷面

ビニール

ビニールステッカー

PVCステッカー印刷面

ポリエステル系

処理ポリエチレンテレフタレート [PET]

処理PET印刷面

塗装面

オフセット・グラビア印刷面

カラー・グレード

示温



使用方法

- 使用前に良く攪拌して、そのまま印刷してください。
粘度が高い場合には、湯煎または各シリーズのレジューサーを5%以内で添加してください。
- 温度帯：5～65°C（色毎に変化）

硬化方法・硬化条件

- 各インキシリーズの使用方法に従ってご使用ください。
※使用基材及びパウダー色によっては、多少異なる場合があります。

試験データ（環境・物性・耐候性・性能など）

条件

印刷物	ブラック
-----	------

結果

試験項目	試験方法	結果
外観・温度帯機能	60°C⇔-20°Cのヒートサイクル試験 4時間保持、10サイクル	著しい変化なし

注意事項

- 耐候性は一般インキと比較し弱いです。
キセノンウェザーメーター2~3時間で色調が薄くなり、20時間でほぼ消失します。
- イエローとグリーンは、標準硬化条件では爪などの引っ掻きが弱い傾向があります。
状況に応じて、ラインスピードの調整や添加剤（JAR-1、JAR-8等）の併用が必要となります。
- 設定インキシリーズ以外のご使用につきましては、弊社営業部までお問い合わせください。
- 一般的な注意事項については、別紙資料「[UVインキ](#)」に詳しく記載してありますので、ご参照下さい。
- ご使用に際しての安全上の注意事項に関しては、製品の安全データシート（SDS）をご参照下さい。
- 当インフォメーションに記載されている内容は予告無しに変更・改訂する場合があります。
- この特性データは、弊社の実施した評価結果に基づくもので、お客さまのご使用時の製品特性を保証するものではありません。
- 使用の際は、実際に使用される装置及び被着材での評価結果に基づき、条件を十分ご検討の上、ご使用下さい。